

## 1 平安時代

### (1) 平安時代の政治

- ① 794年, **桓武天皇**が平安京に都を移す。
- ② 藤原氏による**摂関政治**。11世紀前半, 藤原氏は**道長・頼通**親子の時代に全盛期を迎える。
- ③ 11世紀後半, 東北地方で**前九年合戦**と**後三年合戦**があいついでおこり, これらの戦乱をしずめた源義家が東国に勢力をのばす。
- ④ 11世紀後半, **白河天皇**は退位後, 上皇となって, 摂政や関白の勢力をおさえて**院政**を行う。
- ⑤ 12世紀, 保元の乱と平治の乱に勝利した**平清盛**が政治の実権をにぎる→平清盛は武士として初めて**太政大臣**となる。平清盛は**兵庫の港**[現在の神戸港]を修築して宋と貿易を行う。おもな輸出品は砂金・水銀・刀など。おもな輸入品は宋銭・陶磁器・高級織物製品など。
- ⑥ 平氏の滅亡…源頼朝が伊豆で挙兵。1185年に**壇ノ浦の戦い**[山口県]がおこり, 平氏は滅ぶ。

### (2) 平安時代の文化

- ① **空海**が真言宗, **最澄**が天台宗を伝える。
- ② **国風文化**…日本の風土や生活感情にあった貴族文化→仮名文字を用いた文学作品。上流の貴族は**寝殿造**の邸宅でくらし, ふすまやびょうぶには日本の自然や風俗がえがいた**大和絵**。
- ③ **浄土信仰**がおこる。藤原頼通による**平等院鳳凰堂**などの阿弥陀堂がつくられる。

年代	できごと
794年	都を平安京に移す。
797年	坂上田村麻呂が征夷大將軍に任命される。
894年	遣唐使が停止される。
10世紀前半	関東地方で平将門の乱がおこる。 瀬戸内地方で藤原純友の乱がおこる。
1016年	藤原道長が摂政になる。
1017年	藤原頼通が摂政になる。
1051年	東北地方で前九年合戦がおこる。
1083年	東北地方で後三年合戦がおこる。
1086年	白河上皇が院政を開始する。
1156年	保元の乱がおこる。
1159年	平治の乱がおこる。
1167年	平清盛が太政大臣になる。
1185年	壇ノ浦の戦いで平氏が滅びる。
1192年	源頼朝が征夷大將軍に任命される。
1221年	承久の乱が発生。乱の後, 六波羅探題を設置する。
1232年	北条泰時が御成敗式目を制定する。
1274年	文永の役がおこる。
1281年	弘安の役がおこる。
1297年	幕府が永仁の徳政令を出す。
1333年	鎌倉幕府が滅びる。

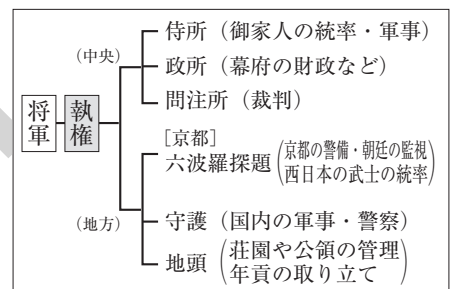
## 2 鎌倉時代

### (1) 鎌倉幕府の成立・元寇

- ① 1185年, **壇ノ浦の戦い**で平氏滅亡。国ごとに**守護**, 荘園や公領ごとに**地頭**を設置。**源頼朝**が征夷大將軍に任じられる。將軍と御家人の間に**御恩**と**奉公**の関係。
- ② **執権政治**…源氏の將軍は3代で絶える。執権の職についた北条氏に実権が移る。
- ③ **元寇**…**文永の役**(1274年)と**弘安の役**(1281年)。執権**北条時宗**を中心に戦う→元寇後, 御家人に対する恩賞が不十分→御家人の生活が苦しくなる→幕府は**永仁の徳政令**を出す。

(2) 鎌倉時代の社会・人々の生活…牛馬を利用した耕作, 鉄製農具が普及。草木灰を肥料に用いる。西日本では米と麦の**二毛作**。交通の要地で月3回の**定期市**。農民は地頭と荘園領主の二重支配。

- (3) 鎌倉時代の文化…武士の気風を反映した, **素朴**で力強い文化。
- (4) 新しい仏教…**浄土宗**[法然], **浄土真宗**(一向宗)[親鸞], **時宗**[一遍], **日蓮宗**(法華宗)[日蓮], **臨濟宗**[栄西], **曹洞宗**[道元]。



▲鎌倉幕府のしくみ

文学	軍記物	『平家物語』 (琵琶法師の弾き語り)
	ずいひつ 随筆	『方丈記』(鴨長明) 『徒然草』(兼好法師[吉田兼好])
	歌集	『新古今和歌集』(藤原定家ら)
美術	建築	東大寺南大門
	彫刻	東大寺南大門の金剛力士像 (運慶ら)

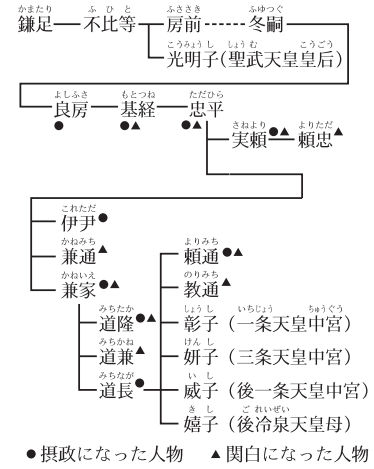
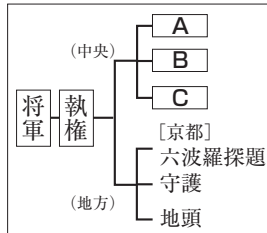
▲鎌倉時代の文化

# 確認問題

## 1 <重要図版・史料の確認> ①～⑥にあてはまる語句を答えなさい。

藤原氏は代々、天皇が幼いときには□①〔 〕, 成人してからは→  
□②〔 〕の役職について政治の実権を握った。

鎌倉幕府では、各地に守護や地頭が置かれ, 中央→  
や地方にさまざまな機関が置かれた。このうち,  
Aで示した□③〔 〕は御家人の統率や  
軍事, Bで示した□④〔 〕は幕府の財  
政など, Cで示した□⑤〔 〕は裁判を  
担当した。



一、武士が20年の間、実際に土地を支配しているならば、その権利を認める。  
一、女子にゆずりわたした所領についても、男子と同じように親は後から取り  
上げる権利がある。

↑1232年に、執権の□⑥〔 〕によって、武家による最初の法律である御成敗式目(貞永式目)が定められた。

## 2 <重要語句の確認> 次の各問いに答えなさい。

- (1) 797年、東北地方を平定するために征夷大將軍に任じられた人物は  
だれか。 (1) \_\_\_\_\_
- (2) 唐に留学した空海が、帰国後に広めた仏教の宗派を何というか。 (2) \_\_\_\_\_
- (3) 1086年に院政を開始した上皇はだれか。 (3) \_\_\_\_\_
- (4) 1159年に、平清盛が源氏を倒して、政治の実権をにぎることとなっ  
た争乱を何というか。 (4) \_\_\_\_\_
- (5) 1167年に、平清盛が武士として初めてついた役職を何というか。 (5) \_\_\_\_\_
- (6) 鎌倉時代に成立した、將軍と御家人の間の土地を仲立ちとした御恩  
と奉公の主従関係の制度を何というか。 (6) \_\_\_\_\_
- (7) 1232年、北条泰時によって定められた最初の武家の法律を何とい  
うか。 (7) \_\_\_\_\_
- (8) 二度にわたる元の軍の襲来ののち、御家人の借金を帳消しにする永  
仁の( )が定められた。( )にあてはまる語句を答えなさい。 (8) \_\_\_\_\_
- (9) 浄土真宗を開き、自分の罪を自覚し、阿彌陀仏を信じる心さえあれ  
ば悪人こそ救われると説いた人物はだれか。 (9) \_\_\_\_\_
- (10) 宋から伝わった禪宗の一派で、栄西によって開かれた宗派を何とい  
うか。 (10) \_\_\_\_\_
- (11) 鴨長明が著した、人生や社会のむなしさを説いた随筆を何というか。 (11) \_\_\_\_\_

## 練成問題

1 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) ( あ )にあてはまる都について、次の問いに答えなさい。

- ① ( あ )にあてはまる都の名を答えなさい。  
 □② ( あ )にあてはまる都が置かれていた府県として最も  
 適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 奈良県    イ 和歌山県  
 ウ 滋賀県    エ 京都府

□(2) ( い )にあてはまる僧の名を答えなさい。

□(3) 下線うについて、この反乱がおこった地方を次から1つ選  
 び、記号で答えなさい。

ア 東北地方    イ 関東地方  
 ウ 近畿地方    エ 九州地方

□(4) ( え )にあてはまる人物について、次の問いに答えなさい。

□① この人物は、右の歌をよんで栄華をほこったことで知られてい  
 る。この人物の名を答えなさい。

□② この人物の一族が栄えたころ、仮名文字を用いたすぐれた文学作品が著された。これについて、紫式部が著  
 した文学作品を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 『源氏物語』    イ 『枕草子』    ウ 『土佐日記』    エ 『徒然草』

□③ この人物の一族が栄えたころ、念仏を唱えて阿弥陀仏にすぎること  
 とで、死後に極楽(※)へ生まれ変わることを求める(※)信  
 仰がおこって、各地に阿弥陀仏をまつる阿弥陀堂がつくられた。  
 (※)に共通してあてはまる語句を答えなさい。

□(5) ( お )にあてはまる、天皇が位をゆずって上皇となったのち、自  
 らの住まいで行った政治を何というか、答えなさい。

□(6) 下線かについて、次の問いに答えなさい。

□① 1159年に、この人物が源氏を破り、政治の実権をにぎること  
 となった争乱として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えな  
 さい。

ア 保元の乱    イ 平治の乱  
 ウ 前九年合戦    エ 後三年合戦

□② この人物が、当時の中国にあった王朝である宋と貿易を行うさい  
 に修築した港はどの県に位置するか。最も適当なものを次から1つ  
 選び、記号で答えなさい。

ア 岡山県    イ 広島県  
 ウ 兵庫県    エ 山口県

□(7) 下線きについて、この争乱がお  
 こった地域として最も適当なもの  
 を右の略地図中から1つ選び、記  
 号で答えなさい。

年代	できごと
794年	桓武天皇が都を( あ )に移す。
805年	( い )が唐から天台宗を伝える。
10世紀前半	<u>う</u> 平将門が反乱をおこす。
1016年	( え )が摂政となる。
1086年	白河上皇が( お )を開始する。
1167年	<u>か</u> 平清盛が武士として初めて太政大臣となる。
1185年	<u>き</u> 壇ノ浦の戦いで平氏が滅びる。

この世をば わが世とぞ思う 望月の  
 かけたることも なしと思えば

(1)① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_

(4)① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

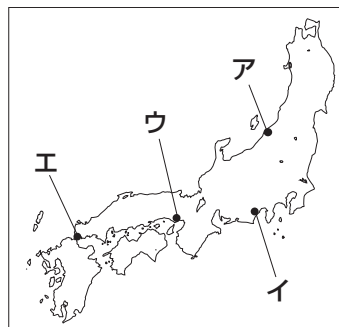
③ \_\_\_\_\_

(5) \_\_\_\_\_

(6)① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

(7) \_\_\_\_\_



2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

1192年に、(あ)は征夷大將軍に任じられ、い鎌倉幕府を開いた。鎌倉幕府はう承久の乱で勝利をおさめると支配力を強め、1232年には、日本で初めての武士による法律であるえ御成敗式目を定めた。

13世紀後半に、お二度にわたって元が襲来した。これを撃退することに成功した鎌倉幕府であったが、その後、その支配力はおとろえていった。

鎌倉時代には、か武士の気風を反映した素朴で力強い文化が栄えた。また、この時代にはさまざまなき新しい仏教の宗派が広まった。

□(1) (あ)にあてはまる人物の名を答えなさい。

□(2) 下線いについて、次の問いに答えなさい。

□① 鎌倉幕府の組織について、幕府の財政を担当した機関を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 問注所 イ 政所 ウ 侍所 工 大宰府

□② 鎌倉幕府のもとでの地方支配について、この時代の荘園・公領の農民のようすを述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 荘園領主と地頭からの支配をのがれ、国司から労役などを課せられるようになった。

イ 荘園領主の支配をのがれ、守護からのみ支配を受けるようになった。

ウ 守護の支配をのがれ、荘園領主からのみ支配を受けるようになった。

工 荘園領主と地頭のそれぞれの支配を受け、年貢だけでなく労役などの負担をしいられた。

□(3) 下線うについて、次の問いに答えなさい。

□① 朝廷の勢力の回復を図って、幕府に対して兵を挙げ、承久の乱をおこした上皇はだれか、答えなさい。

□② 承久の乱ののち、朝廷や西国の監視のために置かれた機関を何というか、答えなさい。

□(4) 下線えで示されている内容として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 領地の質入れや売買は、御家人の生活が苦しくなるもとなので、今後は禁止する。

イ 和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。(1) \_\_\_\_\_

ウ 武士が20年の間、実際に土地を支配しているならば、その権利を認める。(2)① \_\_\_\_\_

□(5) 下線おについて、元の襲来について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。(2) \_\_\_\_\_

ア 元の軍は、二度にわたって関東地方に襲来した。

イ 元の軍は、集団戦法や火器の使用によって日本の武士を苦しめた。(3)① \_\_\_\_\_

ウ このときの元の皇帝は、チンギス・ハンであった。

工 元の軍は、朝鮮半島にあった高句麗の軍勢をしたがえていた。(2) \_\_\_\_\_

□(6) 下線かについて、鎌倉時代に成立し、琵琶法師の弾き語りによって広められた軍記物を次から1つ選び、記号で答えなさい。(4) \_\_\_\_\_

ア 『平家物語』 イ 『方丈記』

ウ 『源氏物語』 工 『徒然草』 (5) \_\_\_\_\_

□(7) 下線きについて、次の①、②の説明にあてはまる仏教の宗派を何と  
いうか、それぞれ答えなさい。(6) \_\_\_\_\_

□① 一遍によって開かれ、踊念仏などを通して広められた。

□② 栄西が伝え、座禅によりさとりを開くことが説かれた。(7)① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_